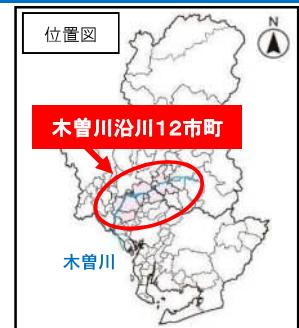


「木曽川中流域自転車で繋ぐかわまちづくり」(木曽川沿川12市町)

別紙1-①

対象河川：一級河川 木曽川水系木曽川 【国管理河川】
市町村名：岐阜県・愛知県12市町(美濃加茂市、坂祝町、可児市、各務原市、笠松町、岐南町、羽島市、犬山市、扶桑町、江南市、一宮市、稻沢市)

推進主体：木曽川中流域自転車で繋ぐかわまちづくり協議会



1. 概要

木曽川上流河川事務所管内では、木曽三川の雄大な河川空間を活かしたレクリエーションや健康づくりの推進に向け、サイクリングコースのネットワークの整備や利活用に向けた取り組みを進めています。

この取組みをさらに充実させるため、木曽川沿川の多様な自然環境・河川景観や文化、歴史的遺産等を活かした水辺の拠点整備・活用を推進し、さらにサイクリングコースによる広域的なネットワークの形成を図ります。また、官民が連携してまちづくりに取組み、新たな人の流れや賑わいの創出、まちなかへのアクセス性の向上を目指します。

国土交通省では、この取組に対し、必要な河川管理施設の整備のほか、河川空間において営利活動を実施する場合には、河川敷地占用許可準則第22に基づく、都市・地域再生等利用区域の指定等の支援を実施していきます。

2. ハード施策の内容

国土交通省：坂路整備

沿川自治体：サイクリングロード、駐車場・トイレ、サイクルラック、モニュメント、ベンチ、スロープ、階段 等

3. ソフト施策の内容

国土交通省：都市・地域再生等利用区域の指定 等

沿川自治体：広域的なサイクリングコースの設定、水辺空間でのイベント利用の企画、民間企業の誘致・調整
民間企業等：木曽川の水辺利用、イベント開催 等



既存拠点の改築整備



既存拠点の改築整備



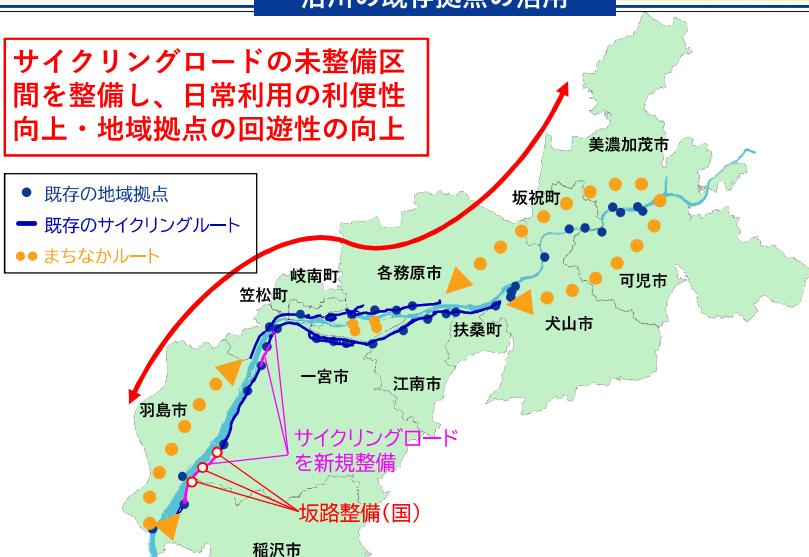
サイクリングロード等の整備

サイクリングロードの未整備区間を整備し、日常利用の利便性向上・地域拠点の回遊性の向上

- 既存の地域拠点
- 既存のサイクリングルート
- まちなかルート

※上記以外にも各市町の既存拠点を活用

かわまちづくり計画対象範囲



※今後、工事実施のための詳細な設計等を実施することにより、実施内容を変更する場合があります。

水源地から河口まで様々な姿を見せる河川とそれに繋がるまちを活性化するため、地域の景観、歴史、文化及び観光基盤などの「資源」や地域の創意に富んだ「知恵」を活かし、市町村、民間事業者及び地元住民と河川管理者の連携の下、河川空間とまち空間が融合した良好な空間形成を目指す。(令和7年8月時点:303か所)

ソフト施策による支援

- ・都市・地域再生等利用区域の指定等による民間事業者等のオープンカフェ等への河川空間の多様な利活用の促進
- ・優良事例に関する情報提供や必要な調査等により、計画の実現を支援

都市・地域再生等利用区域の指定の適用事例



遊歩道の民間活用
(道頓堀川／大阪市)



オープンカフェの設置
(京橋川／広島市)

先進的な取組の情報提供



民間事業者の参加
(信濃川／新潟市)



賑わい拠点の整備
(木曽川／美濃加茂市)

ハード施策による支援

- ・治水上及び河川利用上の安全・安心に係る河川管理用通路や親水護岸等の施設整備を通じ、まちづくりと一体となった水辺整備を支援
(市町村、民間事業者が河川空間の利用施設を整備)



河川管理用通路の利用
(最上川／長井市)



親水護岸の利用
(新町川／徳島市)